

# 安全データシート



キット 製品名 C. elegans Behavior Kit  
キット カタログ番号 1665120, 1665120EDU

改訂日 2022-03-30

## 構成品

| カタログ番号  | 製品名                            |
|---|--------------------------------|
| 1660407, 1660407EDU, 9702928                                    | Ampicillin, lyophilized        |
| 1665122, 1665123EDU, 1665121EDU, 1665122EDU, 10030880, 10030879 | C. elegans Wild / Mutant Type  |
| 10030938  | Cholesterol in Alcohol 5 mg/ml |
| 1665125, 1665125EDU   | NGM Agar Lite                  |
| 10040987, 10010935  | Agar                           |
| 10030936, 12008160  | 2.5 M NaCl in wash buffer      |
| 10030937, 12008181  | C. Elegans Wash Buffer 10X     |
| 10030881  | E. Coli OP50-pBAD              |

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 Ampicillin, lyophilized  
カタログ番号 1660407, 1660407EDU, 9702928  
CAS番号 69-52-3

## 安全データシートの供給者の詳細

|   |  |  |
|---|--|--|
| 本社<br>Bio-Rad Laboratories Inc.<br>1000 Alfred Nobel Drive<br>Hercules, CA 94547<br>USA | 製造者<br>Bio-Rad Laboratories, Life<br>Science Group<br>2000 Alfred Nobel Drive<br>Hercules, California 94547<br>USA | 日本法人／連絡先住所<br>140-0002<br>東京都品川区東品川2-2-24<br>天王洲セントラルタワー20F<br>バイオ・ラッド ラボラトリーズ<br>株式会社 |
| テクニカルサービス   | 03-6404-0331<br>life_ps_jp@bio-rad.com   |  |
| 緊急連絡電話番号  | CHEMTREC (ケムトレック):81-345209637   |  |

## 化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 試験研究用試薬。  
使用上の制限 情報なし

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

|                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 急性毒性(経口)          | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(経皮)          | 分類できない              |
| 急性毒性(吸入) - ガス     | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(吸入) - 蒸気     | 分類できない              |
| 急性毒性(吸入) - 粉塵/ミスト | 分類できない              |
| 皮膚腐食性／刺激性         | 分類できない              |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性  | 分類できない              |
| 呼吸器感作性            | 区分 1                |
| 皮膚感作性             | 区分 1A               |
| 生殖細胞変異原性          | 分類できない              |
| 発がん性              | 区分に該当しない            |
| 生殖毒性              | 分類できない              |
| 授乳に対する又は授乳を介した影響  | 授乳に対する又は授乳を介した影響はない |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)   | 分類できない              |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)   | 分類できない              |
| 誤えん有害性            | 分類できない              |
| 水生環境有害性 短期(急性)    | 分類できない              |
| 水生環境有害性 長期(慢性)    | 区分に該当しない            |
| オゾン層への有害性         | 分類できない              |

## ラベル要素



注意喚起語  
危険

**危険有害性情報**

吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ  
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

**注意書き****安全対策**

- ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること
- ・【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること
- ・汚染された作業衣は作業場から出さないこと
- ・保護手袋を着用すること

**応急措置**

- ・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん(鹸)で洗うこと
- ・皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること
- ・汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること
- ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること
- ・呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること

**保管**

- ・該当しない

**廃棄**

- ・該当しない

**他の危険有害性****3. 組成及び成分情報****化学物質・混合物の区別**

混合物

**CAS番号**

69-52-3

| 化学品の名称      | CAS番号   | 重量%      | 化審法インベント<br>リ | 化審法番号 | 安衛法インベント<br>リ | 安衛法番号 |
|-------------|---------|----------|---------------|-------|---------------|-------|
| アンピシリンナトリウム | 69-52-3 | 50 - 100 | 既存            | -     | 情報なし          |       |

**化学物質排出把握管理促進法(PRTR)**

該当しない

**労働安全衛生法****通知対象物質**

該当しない

**表示対象物質**

該当しない

**毒物及び劇物取締法**

該当しない

**4. 応急措置****一般的なアドバイス**

治療を行う医師にこの安全データシートを示すこと。

**吸入した場合**

アレルギー性呼吸器反応を起こすおそれ。呼吸が停止している場合には、人工呼吸を行うこと。直ちに医師の手当てを受けること。空気の新鮮な場所に移すこと。皮膚に直接触れないようにすること。口対口の人工呼吸を行う際はバリアを使用すること。直ちに医師の診察／手当てを受けること。

**皮膚に付着した場合**

石けん(鹸)と水で洗うこと。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。皮膚の炎症又はアレルギー性反応が認められる場合には、医師の診察を受けること。

**眼に入った場合**

上下のまぶた(瞼)を持ち上げながら最低15分間多量の水でよく洗うこと。医師に相談すること。

**飲み込んだ場合**

アレルギー性反応を起こすおそれ。無理に吐かせないこと。口をすすぐこと。意識のな

|                       |   |
|-----------------------|---|
|                       | い者には、何も口から与えてはならない。直ちに医師の診察／手当てを受けること。水で口をすすぎ、その後多量の水を飲むこと。   |
| 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 | 吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ、咳および/または喘鳴、掻痒感、発疹、じんま疹   |
| 応急措置をする者の保護に必要な注意事項   | 医療者が物質の関与を認識していることを確認し、彼ら自身の保護及び汚染の拡大を防止するための措置を講じること。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。皮膚に直接触れないようにすること。口対口の人工呼吸を行う際はバリアを使用すること。指定された個人用保護具を着用すること。詳細については項目8を参照。 |
| 医師に対する特別な注意事項         | 敏感な個人に感作を引き起こすおそれがある。症状に応じて治療すること。  |

## 5. 火災時の措置

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 適切な消火剤                | 現地の状況及び周囲環境に適した消火方法を用いること。   |
| 使ってはならない消火剤           | 高圧水で漏出物を散乱させないこと。  |
| 特有の危険有害性              | 製品は感作性物質である、又は感作性物質を含む。吸入および皮膚接触により感作を引き起こすことがある。皮膚接触により感作を引き起こすことがある。 |
| 特有の消火方法<br>大規模火災      | 水噴霧でドラムを冷却すること。<br>警告：放水では十分な消火の効果が得られない場合がある。                         |
| 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 | 消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用保護具を使用すること。                   |

## 6. 漏出時の措置

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 | 皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。十分換気されているか確認すること。指定された個人用保護具を着用すること。人員を安全な区域に退避させること。人員を漏出／漏えい(洩)の風上に遠ざけること。 |
| 緊急対応を行う者のための保護具       | 項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。   |
| 環境に対する注意事項            | 安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。   |
| 封じ込め方法                | 安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。   |
| 浄化方法                  | 回収して適切に表示された容器に移すこと。  |
| 二次災害の防止策              | 汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。  |
| その他の情報                | 項目7及び項目8に記載されている保護措置を参照すること。  |

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

|          |  |
|----------|--|
| 安全取扱注意事項 | 産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。十分換気されているか確認すること。放出が発生する場所には排気換気を設けること。換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。汚染された衣類及び靴を脱ぐこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 |
| 衛生対策     | 皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。適切な手袋および眼/顔面保護具を着用する。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。汚染された衣類および手袋は脱ぎ、再使用する前に内側を含めて洗濯をすること。  |
| 保管       |  |
| 安全な保管条件  | 容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。施錠して保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。製品とラベルの指示に従って保管してください。  |

## 8. ばく露防止及び保護措置

|               |  |
|---------------|--|
| 許容濃度          | この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく限界が設定された危険有害物質を一切含んでいない。 |
| 生物学的職業性ばく露限界値 | 供給時のこの製品は、各地域の規制機関が独自に生物学的制限値を定めている危険有害性物質を一切含んでいない。           |
| 設備対策          | シャワー<br>洗眼場<br>換気システム  |
| 環境ばく露防止       | 情報なし。  |
| 保護具           |  |
| 呼吸用保護具        | 通常の使用条件下では保護具は必要ない。ばく露限度を超えるか刺激が生じる場合には、換気および排気が必要になる。         |
| 手の保護具         | 適切な手袋を着用する。  |
| 眼、顔面の保護具      | サイドシールド付き保護眼鏡(またはゴーグル)を着用すること。                                 |
| 皮膚及び身体の保護具    | 適切な保護衣を着用する。   |

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的及び化学的性質に関する情報

|                      |                 |       |
|----------------------|-----------------|-------|
| 外観                   | 結晶              |       |
| 物理状態                 | 固体              |       |
| 色                    | 淡黄色             |       |
| 臭い                   | 無臭              |       |
| 臭いのしきい値              | 情報なし            |       |
| 特性                   | 値               | 備考・方法 |
| 融点／凝固点               | 240 °C / 464 °F |       |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲         | データなし           | 情報なし  |
| 可燃性                  | データなし           | 情報なし  |
| 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界    |                 |       |
| 爆発又は可燃の上限界           | データなし           | 情報なし  |
| 爆発又は可燃の下限界           | データなし           | 情報なし  |
| 引火点                  | 該当しない           | 情報なし  |
| 蒸発速度                 | データなし           | 情報なし  |
| 自然発火点                | データなし           | 情報なし  |
| 分解温度                 | データなし           | 情報なし  |
| pH                   |                 | 情報なし  |
| 粘度                   |                 |       |
| 動粘性率                 | データなし           | 情報なし  |
| 動的粘度                 | データなし           | 情報なし  |
| Water solubility     | 水に可溶            |       |
| 溶解度                  | データなし           | 情報なし  |
| n-オクタノール／水分配係数(log値) | データなし           | 情報なし  |
| 蒸気圧                  | データなし           | 情報なし  |
| 密度及び／又は比重            |                 |       |
| 相対密度                 | データなし           | 情報なし  |
| 相対ガス密度               | データなし           | 情報なし  |
| 粒子特性                 |                 |       |
| 粒径                   | データなし           | 該当しない |
| 粒径分布                 | データなし           | 該当しない |

### その他の情報

|     |      |
|-----|------|
| 爆発性 | 情報なし |
|-----|------|

酸化特性 情報なし

## 10: 安定性及び反応性

反応性 情報なし。

化学的安定性 通常の条件下で安定。

危険有害反応可能性 通常のプロセスではない。

避けるべき条件 情報なし。

混触危険物質 提供された情報に基づき知見なし。

危険有害な分解生成物 提供された情報に基づき知見なし。

爆発データ

  静電放電に対する感度 なし。

  機械的衝撃に対する感度 なし。

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

分類できない。利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

### 毒性の数値尺度 - 製品情報

| 化学品の名称      | 経口LD50               | 経皮LD50 | 吸入 LC50 |
|-------------|----------------------|--------|---------|
| アンピシリンナトリウム | > 5314 mg/kg ( Rat ) | -      | -       |

Abbreviations and acronyms  
Rat: Rat

症状 アレルギー性反応の症状には、発疹、掻痒感、腫脹、呼吸困難、手および足の刺すような痛み、めまい、意識もうろう、胸痛、筋肉痛または潮紅が含まれる場合がある、咳および/または喘鳴、掻痒感、発疹、じんま疹

### 製品情報

経口 この化学物質または混合物の特定試験データはない。「吸入」の項目に記載されている追加的影響を生じるおそれ。

吸入 この化学物質または混合物の特定試験データはない。敏感な個人に感作を引き起こすおそれがある。(成分に基づく)。

皮膚接触 この化学物質または混合物の特定試験データはない。反復または長期にわたる暴露による皮膚への接触は、敏感な人にアレルギー性反応を生じるおそれがある。(成分に基づく)。皮膚接触により感作を引き起こすことがある。

眼接触 この化学物質または混合物の特定試験データはない。

皮膚腐食性／刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。

呼吸器感作性又は皮膚感作性 吸入により感作を引き起こすことがある。皮膚接触により感作を引き起こすことがある。

生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。

発がん性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。区分に該当しない。

下表は各機関が何らかの成分を発がん性として記載しているかを示す。

| 化学品の名称                 | 日本 | IARC    |
|------------------------|----|---------|
| アンピシリンナトリウム<br>69-52-3 | -  | Group 3 |

## 凡例

IARC(国際癌研究機関)

グループ3-ヒトに対する発がん性について分類できない

生殖毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。

誤えん有害性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。

## 12. 環境影響情報

生態毒性 分類できない。

未知の危険有害性物質の濃度 混合物の 0 %は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている。

残留性・分解性 情報なし。

生体蓄積性 情報なし。

土壤中の移動性 情報なし。

オゾン層への有害性 分類できない。 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

他の有害影響 情報なし。

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 現地の規則に従って廃棄すること。 環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。

汚染容器及び包装 空容器を再利用しないこと。

## 14. 輸送上の注意

IMDG 規制対象外

ADR 規制対象外

IATA 規制対象外

日本 規制対象外

## 15. 適用法令

## 国内規制

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当しない

**労働安全衛生法**

該当しない

**通知対象物質**

該当しない

**毒物及び劇物取締法**

該当しない

**消防法:**

該当しない

**化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)**

該当しない

**海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律**

該当しない

**国際規制**

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 該当しない

ロッテルダム条約 該当しない

**16. その他の情報****作成者**

Bio-Rad Laboratories, Environmental Health and Safety

**改訂日**

2022-03-30

**改訂記録**

更新された安全データシート 項目。1。2。

**安全データシート で使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例****凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置**

TWA

TWA(時間加重平均)

天井値

最大限界値

\*

皮膚兆候

+

感作性物質

**本安全データシート の編集に使用した主要参考文献およびデータ 源**

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)

米国環境保護庁ChemViewデータ ベース

欧州化学品局

欧州食品安全機関(EFSA)

EPA (環境保護庁)

急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)

米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法

米国環境保護庁高生産量化学物質

フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)

危険有害性物質データベース

国際統一化学情報データベース(IUCLID)

日本政府によるGHS分類

オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)

NIOSH(米国労働安全衛生研究所)

米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)

National Library of Medicine's PubMed database (NLM PUBMED)

米国国家毒性プログラム(NTP)

ニュージーランド 化学物質分類・情報データベース(CCID)

経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書

経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム

経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット

世界保健機構

**免責事項**

このSDSは、JIS Z 7252:2019およびJIS Z 7253:2019の要件に準拠している。この安全データシートに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

**安全データシート のおわり**





# 安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：  
JIS Z 7253:2012

改訂日 2022-02-07  
改訂番号 1

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 C. elegans Wild / Mutant Type  
カタログ番号 1665122, 1665123EDU, 1665121EDU, 1665122EDU, 10030880, 10030879

### 安全データシートの供給者の詳細

|  |   |   |
|--|---|---|
| <b>本社</b><br>Bio-Rad Laboratories Inc.<br>1000 Alfred Nobel Drive<br>Hercules, CA 94547<br>USA | <b>製造者</b><br>Bio-Rad Laboratories, Life<br>Science Group<br>2000 Alfred Nobel Drive<br>Hercules, California 94547<br>USA | <b>日本法人／連絡先住所</b><br>140-0002<br>東京都品川区東品川2-2-24<br>天王洲セントラルタワー20F<br>バイオ・ラッド ラボラトリーズ<br>株式会社 |
| <b>テクニカルサービス</b>   | 03-6404-0331<br>life_ps.jp@bio-rad.com  |   |
| <b>緊急連絡電話番号</b>  | CHEMTREC (ケムトレック):81-345209637  |   |

### 化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 試験研究用試薬。  
使用上の制限 情報なし

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

世界調和システム(GHS)による危険物有害性の物質でも混合物でもない 区分に該当しない

|                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 急性毒性(経口)          | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(経皮)          | 分類できない              |
| 急性毒性(吸入) - ガス     | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(吸入) - 蒸気     | 分類できない              |
| 急性毒性(吸入) - 粉塵/ミスト | 分類できない              |
| 皮膚腐食性／刺激性         | 分類できない              |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性  | 分類できない              |
| 呼吸器感作性            | 分類できない              |
| 皮膚感作性             | 分類できない              |
| 生殖細胞変異原性          | 分類できない              |
| 発がん性              | 分類できない              |
| 生殖毒性              | 分類できない              |
| 授乳に対する又は授乳を介した影響  | 授乳に対する又は授乳を介した影響はない |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)   | 分類できない              |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)   | 分類できない              |
| 誤えん有害性            | 分類できない              |
| 水生環境有害性 短期(急性)    | 分類できない              |
| 水生環境有害性 長期(慢性)    | 分類できない              |
| オゾン層への有害性         | 分類できない              |

### ラベル要素

#### 危険有害性情報

世界調和システム(GHS)による危険物有害性の物質でも混合物でもない 区分に該当しない

#### 安全対策

・該当しない

#### 応急措置

・該当しない

#### 保管

・該当しない

#### 廃棄

・該当しない

### 他の危険有害性

バイオセーフティレベル1 - 本製品には、健康な成人に対し、一貫して疾病を起こすことが知られていない、また検査施設の人員や環境に対する潜在的な危険性が最小限である物質が含まれています。

## 3. 組成及び成分情報

### 化学物質・混合物の区別

混合物

| 化学品の名称  | CAS番号     | 重量%     | 化審法インベントリ | 化審法番号   | 安衛法インベントリ | 安衛法番号   |
|---------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|
| 塩化ナトリウム | 7647-14-5 | 20 - 35 | 既存        | (1)-236 | 既存        | (1)-236 |
| グリセリン   | 56-81-5   | 1 - 2.5 | 既存        | (2)-242 | 既存        | (2)-242 |

### 化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当しない

### 労働安全衛生法

#### 通知対象物質

該当しない

#### 表示対象物質

該当しない

### 毒物及び劇物取締法

該当しない

## 4. 応急措置

### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移すこと。

### 皮膚に付着した場合

石けん(鹼)と水で洗うこと。

### 眼に入った場合

人体に由来する成分及び／又は感染性のおそれがある成分が含まれています。医師に連絡すること。直ちに少なくとも15分間まぶた(瞼)の裏側まで多量の水で洗うこと。

### 飲み込んだ場合

人体に由来する成分及び／又は感染性のおそれがある成分が含まれています。医師に連絡すること。

### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

情報なし

### 医師に対する特別な注意事項

人体に由来する成分及び／又は感染性のおそれがある成分が含まれています。

## 5. 火災時の措置

### 適切な消火剤

現地の状況及び周囲環境に適した消火方法を用いること。

### 使ってはならない消火剤

高圧水で漏出物を散乱させないこと。

### 特有の危険有害性

情報なし。

### 特有の消火方法 大規模火災

水噴霧でドラムを冷却すること。  
警告：放水では十分な消火の効果を得られない場合がある。

### 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用保護具を使用すること。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 十分換気されているか確認すること。

緊急対応を行う者のための保護具 項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。

環境に対する注意事項 環境影響情報の詳細情報については項目12を参照のこと。

封じ込め方法 いかなる下水管の中、地面上又はいかなる水域中にも侵入させないこと。

浄化方法 汚染された表面を十分に浄化すること。

二次災害の防止策 汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

安全取扱注意事項 産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。

衛生対策 感染のおそれがある物質を取扱う場合は、一般的かつ標準的な予防措置に従ってください。

### 保管

安全な保管条件 製品とラベルの指示に従って保管してください。

## 8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度 この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく限界が設定された危険有害物質を一切含んでいない。

生物学的職業性ばく露限界値 供給時のこの製品は、各地域の規制機関が独自に生物学的制限値を定めている危険有害性物質を一切含んでいない。

設備対策 シャワー  
洗眼場  
換気システム

環境ばく露防止 情報なし。

### 保護具

呼吸用保護具 通常の使用条件下では保護具は必要ない。ばく露限度を超えるか刺激が生じる場合には、換気および排気が必要になる。

手の保護具 適切な手袋を着用する。

眼、顔面の保護具 サイドシールド付き保護眼鏡(またはゴーグル)を着用すること。

皮膚及び身体の保護具 適切な保護衣を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的及び化学的性質に関する情報

外観 水溶液  
物理状態 液体

|                      |       |       |
|----------------------|-------|-------|
| 色                    | 無色透明  |       |
| 臭い                   | 無臭    |       |
| 臭いのしきい値              | 情報なし  |       |
| 特性                   | 値     | 備考・方法 |
| 融点／凝固点               | データなし | 情報なし  |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲         | データなし | 情報なし  |
| 可燃性                  | データなし | 情報なし  |
| 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界    |       |       |
| 爆発又は可燃の上限界           | データなし | 情報なし  |
| 爆発又は可燃の下限界           | データなし | 情報なし  |
| 引火点                  | 該当しない | 情報なし  |
| 蒸発速度                 | データなし | 情報なし  |
| 自然発火点                | データなし | 情報なし  |
| 分解温度                 | データなし | 情報なし  |
| pH                   | 6     |       |
| 粘度                   |       |       |
| 動粘性率                 | データなし | 情報なし  |
| 動的粘度                 | データなし | 情報なし  |
| Water solubility     | 水と混和  |       |
| 溶解度                  | データなし | 情報なし  |
| n-オクタノール／水分配係数(log値) | データなし | 情報なし  |
| 蒸気圧                  | データなし | 情報なし  |
| 密度及び／又は比重            |       |       |
| 相対密度                 | データなし | 情報なし  |
| 相対ガス密度               | データなし | 情報なし  |
| 粒子特性                 |       |       |
| 粒径                   | データなし | 該当しない |
| 粒径分布                 | データなし | 該当しない |
| その他の情報               |       |       |
| 爆発性                  | 情報なし  |       |
| 酸化特性                 | 情報なし  |       |

## 10: 安定性及び反応性

|             |                  |
|-------------|------------------|
| 反応性         | 情報なし。            |
| 化学的安定性      | 通常の条件下で安定。       |
| 危険有害反応可能性   | 通常のプロセスではない。     |
| 避けるべき条件     | 情報なし。            |
| 混触危険物質      | 提供された情報に基づき知見なし。 |
| 危険有害な分解生成物  | 提供された情報に基づき知見なし。 |
| 爆発データ       |                  |
| 静電放電に対する感度  | なし。              |
| 機械的衝撃に対する感度 | なし。              |

## 11. 有害性情報

**急性毒性**  
分類できない。利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

## 毒性の数値尺度 - 製品情報

以下の値はGHS文書の第3.1章に基づいて算出されている  
ATEmix(経口) 11,094.10 mg/kg

| 化学品の名称  | 経口LD50                | 経皮LD50                   | 吸入 LC50                 |
|---------|-----------------------|--------------------------|-------------------------|
| 塩化ナトリウム | = 3 g/kg ( Rat )      | > 10000 mg/kg ( Rabbit ) | > 42 mg/L ( Rat ) 1 h   |
| グリセリン   | = 12600 mg/kg ( Rat ) | > 10 g/kg ( Rabbit )     | > 2.75 mg/L ( Rat ) 4 h |

## Abbreviations and acronyms

Rat: Rat

Rabbit: Rabbit

|                  |                                  |
|------------------|----------------------------------|
| 症状               | 情報なし                             |
| 経口               | この化学物質または混合物の特定試験データはない。         |
| 吸入               | この化学物質または混合物の特定試験データはない。         |
| 皮膚接触             | この化学物質または混合物の特定試験データはない。         |
| 眼接触              | この化学物質または混合物の特定試験データはない。         |
| 皮膚腐食性／刺激性        | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。 |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。 |
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性    | 分類できない。                          |
| 生殖細胞変異原性         | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。 |
| 発がん性             | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。 |
| 生殖毒性             | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。 |
| 標的臓器影響           | 腎臓、呼吸器、眼、皮膚                      |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)  | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。 |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)  | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。 |
| 誤えん有害性           | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。 |

## 12. 環境影響情報

|      |         |
|------|---------|
| 生態毒性 | 分類できない。 |
|------|---------|

| 化学品の名称  | 藻類／水生植物 | 魚類  | 甲殻類  |
|---------|---------|---|--|
| 塩化ナトリウム | -       | LC50: 4747 - 7824mg/L (96h, <i>Oncorhynchus mykiss</i> )<br>LC50: 5560 - 6080mg/L (96h, <i>Lepomis macrochirus</i> )<br>LC50: 6020 - 7070mg/L (96h, <i>Pimephales promelas</i> )<br>LC50: 6420 - 6700mg/L (96h, <i>Pimephales promelas</i> )<br>LC50: =12946mg/L (96h, <i>Lepomis macrochirus</i> )<br>LC50: =7050mg/L (96h, <i>Pimephales promelas</i> ) | EC50: 340.7 - 469.2mg/L (48h, <i>Daphnia magna</i> )<br>EC50: =1000mg/L (48h, <i>Daphnia magna</i> ) |
| グリセリン   | -       | LC50: 51 - 57mL/L (96h,   | -  |

|  |  |                      |  |
|--|--|----------------------|--|
|  |  | Oncorhynchus mykiss) |  |
|--|--|----------------------|--|

**未知の危険有害性物質の濃度** 混合物の 0 %は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている。

**残留性・分解性** 情報なし。

**生体蓄積性** この製品のデータはない。

#### 成分情報

| 化学品の名称           | 分配係数  |
|------------------|-------|
| グリセリン<br>56-81-5 | -1.76 |

**土壌中の移動性** 情報なし。

**オゾン層への有害性** 分類できない。利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

**他の有害影響** 情報なし。

### 13. 廃棄上の注意

**残余廃棄物** 現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。

**汚染容器及び包装** 空容器を再利用しないこと。

### 14. 輸送上の注意

IMDG 規制対象外

ADR 規制対象外

IATA 規制対象外

日本 規制対象外

### 15. 適用法令

#### 国内規制

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当しない

労働安全衛生法

該当しない

通知対象物質

該当しない

毒物及び劇物取締法

該当しない

消防法:

該当しない

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)

該当しない

海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律

該当しない

大気汚染防止法

大気汚染防止法第2条、第4項で定める揮発性有機化合物

#### 国際規制

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 該当しない

ロッテルダム条約 該当しない

### 16. その他の情報

**作成者  
改訂日  
改訂記録**Bio-Rad Laboratories, Environmental Health and Safety  
2022-02-07

この安全データシートには大きな変更があります。すべてのセクションをご確認ください。

**安全データシートで使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例**

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

|     |             |     |       |
|-----|-------------|-----|-------|
| TWA | TWA(時間加重平均) | 天井値 | 最大限界値 |
| *   | 皮膚兆候        | +   | 感作性物質 |

**本安全データシートの編集に使用した主要参考文献およびデータ源**

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)

米国環境保護庁ChemViewデータベース

欧州化学品局

欧州食品安全機関(EFSA)

EPA (環境保護庁)

急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)

米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法

米国環境保護庁高生産量化学物質

フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)

危険有害性物質データベース

国際統一化学情報データベース(IUCLID)

日本政府によるGHS分類

オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)

NIOSH(米国労働安全衛生研究所)

米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)

National Library of Medicine's PubMed database (NLM PUBMED)

米国国家毒性プログラム(NTP)

ニュージーランド 化学物質分類・情報データベース(CCID)

経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書

経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム

経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット

世界保健機構

**免責事項**

このSDSは、JIS Z 7252:2019およびJIS Z 7253:2019の要件に準拠している。この安全データシートに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

**安全データシート のおわり**

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 Cholesterol in Alcohol 5 mg/ml

カタログ番号 10030938

### 安全データシートの供給者の詳細

本社  
Bio-Rad Laboratories Inc.  
1000 Alfred Nobel Drive  
Hercules, CA 94547  
USA

製造者  
Bio-Rad Laboratories, Life  
Science Group  
2000 Alfred Nobel Drive  
Hercules, California 94547  
USA

日本法人／連絡先住所  
140-0002  
東京都品川区東品川2-2-24  
天王洲セントラルタワー20F  
パイオ・ラッド ラボラトリーズ  
株式会社

テクニカルサービス

03-6404-0331

緊急連絡電話番号

life\_ps.jp@bio-rad.com

CHEMTREC (ケムトレック):81-345209637

### 化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

試験研究用試薬。

使用上の制限

情報なし

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

|                          |                     |
|--------------------------|---------------------|
| 引火性液体                    | 区分 2                |
| 急性毒性(経口)                 | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(経皮)                 | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(吸入) - ガス            | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(吸入) - 蒸気            | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(吸入) - 粉塵/ミスト        | 区分に該当しない            |
| 皮膚腐食性／刺激性                | 区分に該当しない            |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性         | 区分 2B               |
| 呼吸器感作性                   | 分類できない              |
| 皮膚感作性                    | 分類できない              |
| 生殖細胞変異原性                 | 分類できない              |
| 発がん性                     | 区分 1A               |
| 生殖毒性                     | 区分 1A               |
| 授乳に対する又は授乳を介した影響         | 授乳に対する又は授乳を介した影響はない |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)          | 区分 3                |
| 区分 3 標的臓器影響: 気道刺激性、麻酔作用。 |                     |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)          | 区分 1                |
| 区分 1 肝臓。                 |                     |
| 区分 2 中枢神経系。              |                     |
| 誤えん有害性                   | 分類できない              |
| 水生環境有害性 短期(急性)           | 区分に該当しない            |
| 水生環境有害性 長期(慢性)           | 区分に該当しない            |
| オゾン層への有害性                | 分類できない              |

### ラベル要素





**注意喚起語**

危険

**危険有害性情報**

眼刺激

発がんのおそれ

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

呼吸器への刺激のおそれ

眠気又はめまいのおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

引火性の高い液体及び蒸気

長期にわたる、又は反復ばく露による以下の臓器の障害： 肝臓。

長期にわたる、又は反復ばく露による以下の臓器の障害のおそれ： 中枢神経系。

**注意書き****安全対策**

- ・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと
- ・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること
- ・取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと
- ・屋外又は換気の良い場所だけで使用すること
- ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと
- ・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと
- ・容器を接地しアースをとること
- ・火花を発生させない工具を使用すること
- ・静電気放電に対する措置を講ずること
- ・熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙
- ・容器を密閉しておくこと
- ・涼しいところに置くこと

**応急措置**

- ・ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること
- ・眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること
- ・皮膚(または髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水【またはシャワー】で洗うこと
- ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること
- ・火災の場合：消火するために乾燥した砂、粉末消火剤又は耐アルコール泡消火剤を使用すること

**保管**

- ・換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと

**廃棄**

- ・内容物/容器を適用される現地、地域、国、および国際規則に従って廃棄すること

**他の危険有害性**

吸入すると有害のおそれ。

**3. 組成及び成分情報****化学物質・混合物の区別**

混合物

| 化学品の名称 | CAS番号   | 重量%      | 化審法インベントリ | 化審法番号   | 安衛法インベントリ | 安衛法番号   |
|--------|---------|----------|-----------|---------|-----------|---------|
| エタノール  | 64-17-5 | 50 - 100 | 既存        | (2)-202 | 既存        | (2)-202 |

**化学物質排出把握管理促進法(PRTR)**

該当しない

**労働安全衛生法****通知対象物質**

安衛法通知対象物質：労働安全衛生法施行令別表第9(労働安全衛生法第57条の2および労働安全衛生規則第34条の2の4関係)

| 化学品の名称 | CAS番号   | 区分     | 政令番号 | 含有率 %    |
|--------|---------|--------|------|----------|
| エタノール  | 64-17-5 | 通知対象物質 | 061  | 90 - 100 |

**表示対象物質**

安衛法表示対象物質：労働安全衛生法施行令別表第9(労働安全衛生法第57条および労働安全衛生法規則第33条関係)

| 化学品の名称 | CAS番号   | 区分     | 政令番号 | 含有率 %    |
|--------|---------|--------|------|----------|
| エタノール  | 64-17-5 | 表示対象物質 | 061  | 90 - 100 |

**毒物及び劇物取締法  
該当しない****4. 応急措置**

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 一般的なアドバイス             | ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。治療を行う医師にこの安全データシートを示すこと。  |
| 吸入した場合                | 空気の新鮮な場所に移すこと。ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。  |
| 皮膚に付着した場合             | 汚染された衣服及び靴を脱ぎ、直ちに石けん(鹸)と多量の水で洗うこと。   |
| 眼に入った場合               | 直ちに少なくとも15分間まぶた(瞼)の裏側まで多量の水で洗うこと。洗っている間は眼を大きく広げてそのままにすること。受傷部をこすらないこと。刺激が生じて長引くときは、医師の手当てをうけること。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 |
| 飲み込んだ場合               | 無理に吐かせないこと。口をすすぐこと。意識のない者には、何も口から与えてはならない。医師に連絡すること。   |
| 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 | 高濃度の蒸気を吸入すると、頭痛、めまい、疲労、吐き気及び嘔吐のような症状を引き起こすおそれがある   |
| 応急措置をする者の保護に必要な注意事項   | すべての着火源を排除すること。医療者が物質の関与を認識していることを確認し、彼ら自身の保護及び汚染の拡大を防止するための措置を講じること。指定された個人用保護具を着用すること。詳細については項目8を参照。                                     |
| 医師に対する特別な注意事項         | 症状に応じて治療すること。  |

**5. 火災時の措置**

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 適切な消火剤                | 粉末消火剤。二酸化炭素(CO2)。水噴霧。耐アルコール泡消火剤。   |
| 使ってはならない消火剤           | 高圧水で漏出物を散乱させないこと。  |
| 特有の危険有害性              | 発火のリスク。製品及び空容器を熱源及び着火源から遠ざけること。火災の場合には、水噴霧でタンクを冷却すること。燃焼残留物や汚染された消火水は現地の規制に従って廃棄しなければならない。 |
| 特有の消火方法<br>大規模火災      | 水噴霧でドラムを冷却すること。<br>警告：放水では十分な消火の効果が得られない場合がある。   |
| 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 | 消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用保護具を使用すること。                                       |

**6. 漏出時の措置**

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 | 人員を安全な区域に退避させること。指定された個人用保護具を着用すること。詳細については項目8を参照。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。十分換気されているか確認すること。人員を漏出／漏えい(洩)の風上に遠ざけること。全ての着火源を排除すること(近接区域は喫煙とし、裸火、火花又は火炎を排除すること)。フラッシュバックに注意すること。静電気に対する予防措置を講ずること。製品を取り扱うときは使用する全ての器材を接地すること。漏出物に触れたりその上を歩いたりしないこと。 |
| 緊急対応を行う者のための保護具       | 項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。  |
| 環境に対する注意事項            | 項目7及び項目8に記載されている保護措置を参照すること。安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。製品が排水路に入らないようにすること。   |
| 封じ込め方法                | リスクを伴わずに可能ならば漏えい(洩)を止めること。漏出物に触れたりその上を歩いたりしないこと。蒸気抑制泡を使用して蒸気を減らすことができる。流去水を回収するために液体流出物のかなり前方に堤防を築くこと。排水路、下水溝、排水溝、水路に入らないようにすること。後で廃棄するために土、砂又はその他の不燃性材料に吸収させて容器に移すこと。   |
| 浄化方法                  | 静電気に対する予防措置を講ずること。せき止めること。不活性吸収材料で吸収すること。  |

## 二次災害の防止策

と。回収して適切に表示された容器に移すこと。

## その他の情報

汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。

その区域を換気すること。項目7及び項目8に記載されている保護措置を参照すること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

## 安全取扱注意事項

個人用保護具を使用すること。蒸気又はミストを吸い込まないようにすること。熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙。静電気の放電、火災又は爆発を防止するために、この物質を移動するときは接地及びアース接続を使用すること。局所排気換気装置を併用すること。火花を発生させない工具及び防爆型の機器を使用すること。スプリンクラーが装備された区域に保管すること。包装容器のラベルに記載の指示に従って使用すること。産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。汚染された衣類及び靴を脱ぐこと。換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。

## 衛生対策

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。機器、作業区域及び衣類を定期的にクリーニングすることが推奨される。休憩前および製品の取扱い直後に手を洗うこと。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。

## 保管

## 安全な保管条件

容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。熱、火花、炎及び他の着火源(例えば、点火バーナー、電気モーター及び静電気)から遠ざけること。適切な表示のある容器に保管すること。可燃性物質の近くには保管しないこと。スプリンクラーが装備された区域に保管すること。個別の国内規制に従って保管すること。現地の規則に従って保管すること。施錠して保管すること。製品とラベルの指示に従って保管してください。

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 許容濃度

| 化学品の名称           | 日本産業衛生学会 | 労働安全衛生法 作業環境評価基準 - 管理濃度 | ACGIH TLV      |
|------------------|----------|-------------------------|----------------|
| エタノール<br>64-17-5 | -        | -                       | STEL: 1000 ppm |

## 生物学的職業性ばく露限界値

供給時のこの製品は、各地域の規制機関が独自に生物学的制限値を定めている危険有害性物質を一切含んでいない。

## 設備対策

シャワー  
洗眼場  
換気システム

## 環境ばく露防止

情報なし。

## 保護具

## 呼吸用保護具

通常の使用条件下では保護具は必要ない。ばく露限度を超えるか刺激が生じる場合には、換気および排気が必要になる。

## 手の保護具

適切な手袋を着用する。不浸透性手袋。

## 眼、顔面の保護具

密封性の高い安全ゴーグル。

## 皮膚及び身体の保護具

適切な保護衣を着用する。長袖の衣類。耐薬品性エプロン。帯電防止長靴。

## 9. 物理的及び化学的性質

## 物理的及び化学的性質に関する情報

|                       |                  |       |
|-----------------------|------------------|-------|
| 外観                    | 無色透明             |       |
| 物理状態                  | 液体               |       |
| 色                     | 無色               |       |
| 臭い                    | アルコール            |       |
| 臭いのしきい値               | 情報なし             |       |
| 特性                    | 値                | 備考・方法 |
| 融点／凝固点                | データなし            | 情報なし  |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲          | 78 °C / 172.4 °F |       |
| 可燃性                   | データなし            | 情報なし  |
| 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界     |                  |       |
| 爆発又は可燃の上限界            | データなし            | 情報なし  |
| 爆発又は可燃の下限界            | データなし            | 情報なし  |
| 引火点                   | 13 °C / 55.4 °F  |       |
| 蒸発速度                  | データなし            | 情報なし  |
| 自然発火点                 | データなし            | 情報なし  |
| 分解温度                  | データなし            | 情報なし  |
| pH                    |                  | 情報なし  |
| 粘度                    |                  |       |
| 動粘性率                  | データなし            | 情報なし  |
| 動的粘度                  | データなし            | 情報なし  |
| Water solubility      | 水と混和             |       |
| 溶解度                   | データなし            | 情報なし  |
| n-オクタノール／水分分配係数(log値) | データなし            | 情報なし  |
| 蒸気圧                   | データなし            | 情報なし  |
| 密度及び／又は比重             |                  |       |
| 相対密度                  | データなし            | 情報なし  |
| 相対ガス密度                | データなし            | 情報なし  |
| 粒子特性                  |                  |       |
| 粒径                    | データなし            | 該当しない |
| 粒径分布                  | データなし            | 該当しない |

## その他の情報

|      |      |
|------|------|
| 爆発性  | 情報なし |
| 酸化特性 | 情報なし |

## 10: 安定性及び反応性

|             |                  |
|-------------|------------------|
| 反応性         | 情報なし。            |
| 化学的安定性      | 通常の条件下で安定。       |
| 危険有害反応可能性   | 通常のプロセスではない。     |
| 避けるべき条件     | 熱、炎及び火花。         |
| 混触危険物質      | 提供された情報に基づき知見なし。 |
| 危険有害な分解生成物  | 提供された情報に基づき知見なし。 |
| 爆発データ       |                  |
| 静電放電に対する感度  | 該当する。            |
| 機械的衝撃に対する感度 | なし。              |

## 11. 有害性情報

急性毒性  
区分に該当しない。

毒性の数値尺度 - 製品情報

以下の値はGHS文書の第3.1章に基づいて算出されている  
ATEmix(吸入 - 粉じん／ミスト) 132.60 mg/l

| 化学品の名称 | 経口LD50               | 経皮LD50 | 吸入 LC50  |
|--------|----------------------|--------|--|
| エタノール  | = 7060 mg/kg ( Rat ) | -      | = 116.9 mg/L ( Rat ) 4 h<br>= 133.8 mg/L ( Rat ) 4 h |

Abbreviations and acronyms

Rat: Rat

**症状** 眼の発赤および流涙を引き起こすおそれがある、高濃度の蒸気を吸入すると、頭痛、めまい、疲労、吐き気及び嘔吐のような症状を引き起こすおそれがある

**製品情報**

**経口** この化学物質または混合物の特定試験データはない。

**吸入** 眠気又はめまいのおそれ。この化学物質または混合物の特定試験データはない。気道刺激を引き起こすおそれ。吸入すると有害のおそれ。

**皮膚接触** この化学物質または混合物の特定試験データはない。

**眼接触** この化学物質または混合物の特定試験データはない。眼刺激。発赤、掻痒感、及び痛みを引き起こすおそれがある。

**皮膚腐食性／刺激性** 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。区分に該当しない。

**眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性** 成分に対して利用可能なデータに基づく分類。眼を刺激する。

**呼吸器感作性又は皮膚感作性** 分類できない。

**生殖細胞変異原性** 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。

**発がん性** 発がん性が知られている又は発がん性が疑われる物質を含んでいる。成分に対して利用可能なデータに基づく分類。発がんのおそれ。

下表は各機関が何らかの成分を発がん性として記載しているかを示す。

| 化学品の名称           | 日本 | IARC    |
|------------------|----|---------|
| エタノール<br>64-17-5 | 1A | Group 1 |

**凡例**

IARC(国際癌研究機関)  
グループ1 - ヒトに対する発がん性がある

**生殖毒性** 生殖毒であることが知られている又は疑われる物質を含んでいる。成分に対して利用可能なデータに基づく分類。生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。

**標的臓器影響** 肝臓、呼吸器、眼、皮膚、中枢神経系、血液、生殖系

**特定標的臓器毒性(単回ばく露)** 呼吸器への刺激のおそれ。眠気又はめまいのおそれ。

**特定標的臓器毒性(反復ばく露)** 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害。

長期にわたる、又は反復ばく露による以下の臓器の障害： 肝臓。

長期にわたる、又は反復ばく露による以下の臓器の障害のおそれ： 中枢神経系。

**誤えん有害性** 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。

生態毒性 区分に該当しない。

| 化学品の名称 | 藻類／水生植物 | 魚類  | 甲殻類  |
|--------|---------|---|--|
| エタノール  | -       | LC50: 12.0 - 16.0mg/L (96h, Oncorhynchus mykiss)<br>LC50: 13400 - 15100mg/L (96h, Pimephales promelas)<br>LC50: >100mg/L (96h, Pimephales promelas) | LC50: 9268 - 14221mg/L (48h, Daphnia magna)<br>EC50: =2mg/L (48h, Daphnia magna) |

未知の危険有害性物質の濃度 混合物の 0 %は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている。

残留性・分解性 情報なし。

生体蓄積性 この製品のデータはない。

#### 成分情報

| 化学品の名称           | 分配係数  |
|------------------|-------|
| エタノール<br>64-17-5 | -0.32 |

土壤中の移動性 情報なし。

オゾン層への有害性 分類できない。利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

他の有害影響 情報なし。

### 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 環境中に放出してはならない。現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。

汚染容器及び包装 空の容器は火災および爆発危険有害性を有する。容器を切断、穴開けまたは溶接しないこと。

### 14. 輸送上の注意

IMDG 規制対象外

ADR 規制対象外

IATA 規制対象外

日本 規制対象外

### 15. 適用法令

#### 国内規制

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当しない

労働安全衛生法

#### 危険物

労働安全衛生法施行令別表第1(第6条、第9条の3関係)

引火性物質

表示対象物質

安衛法表示対象物質：労働安全衛生法施行令別表第9(労働安全衛生法第57条および労働安全衛生法規則第33条関係)

通知対象物質

安衛法通知対象物質：労働安全衛生法施行令別表第9(労働安全衛生法第57条の2および労働安全衛生規則第34条の2の4関係)

#### 毒物及び劇物取締法

該当しない

消防法:

該当しない

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)

該当しない

#### 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律

該当しない

#### 大気汚染防止法

大気汚染防止法第3条に排出基準が規定されている大気汚染物質

大気汚染防止法第2条、第4項で定める揮発性有機化合物

#### 国際規制

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 該当しない

ロッテルダム条約 該当しない

## 16. その他の情報

作成者

Bio-Rad Laboratories, Environmental Health and Safety

改訂日

2022-02-07

改訂記録

この安全データシートには大きな変更があります。すべてのセクションをご確認ください。

#### 安全データシートで使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

TWA

TWA(時間加重平均)

天井値

最大限界値

\*

皮膚兆候

+

感作性物質

#### 本安全データシートの編集に使用した主要参考文献およびデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)

米国環境保護庁ChemViewデータベース

欧州化学品局

欧州食品安全機関(EFSA)

EPA (環境保護庁)

急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)

米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法

米国環境保護庁高生産量化学物質

フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)

危険有害性物質データベース

国際統一化学情報データベース(IUCLID)

日本政府によるGHS分類

オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)

NIOSH(米国労働安全衛生研究所)

米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)

National Library of Medicine's PubMed database (NLM PUBMED)

米国国家毒性プログラム(NTP)

ニュージーランド化学物質分類・情報データベース(CCID)

経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書

経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム

経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット

世界保健機構

#### 免責事項

このSDSは、JIS Z 7252:2019およびJIS Z 7253:2019の要件に準拠している。この安全データシートに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

安全データシート のおわり



# 安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：  
JIS Z 7253:2012

改訂日 2022-02-04  
改訂番号 1

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 NGM Agar Lite  
カタログ番号 1665125, 1665125EDU

### 安全データシートの供給者の詳細

|  |   |   |
|--|---|---|
| <b>本社</b><br>Bio-Rad Laboratories Inc.<br>1000 Alfred Nobel Drive<br>Hercules, CA 94547<br>USA | <b>製造者</b><br>Bio-Rad Laboratories, Life<br>Science Group<br>2000 Alfred Nobel Drive<br>Hercules, California 94547<br>USA | <b>日本法人／連絡先住所</b><br>140-0002<br>東京都品川区東品川2-2-24<br>天王洲セントラルタワー20F<br>パイオ・ラッド ラボラトリーズ<br>株式会社 |
| <b>テクニカルサービス</b>   | 03-6404-0331<br>life_ps.jp@bio-rad.com  |   |
| <b>緊急連絡電話番号</b>  | CHEMTREC (ケムトレック):81-345209637  |   |

### 化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 試験研究用試薬。  
使用上の制限 情報なし

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

世界調和システム(GHS)による危険物有害性の物質でも混合物でもない 区分に該当しない

|                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 急性毒性(経口)          | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(経皮)          | 分類できない              |
| 急性毒性(吸入) - ガス     | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(吸入) - 蒸気     | 分類できない              |
| 急性毒性(吸入) - 粉塵/ミスト | 分類できない              |
| 皮膚腐食性／刺激性         | 分類できない              |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性  | 分類できない              |
| 呼吸器感作性            | 分類できない              |
| 皮膚感作性             | 分類できない              |
| 生殖細胞変異原性          | 分類できない              |
| 発がん性              | 分類できない              |
| 生殖毒性              | 分類できない              |
| 授乳に対する又は授乳を介した影響  | 授乳に対する又は授乳を介した影響はない |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)   | 分類できない              |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)   | 分類できない              |
| 誤えん有害性            | 分類できない              |
| 水生環境有害性 短期(急性)    | 分類できない              |
| 水生環境有害性 長期(慢性)    | 区分に該当しない            |
| オゾン層への有害性         | 分類できない              |

### ラベル要素

#### 危険有害性情報

世界調和システム(GHS)による危険物有害性の物質でも混合物でもない 区分に該当しない

#### 安全対策

・該当しない

#### 応急措置

・該当しない

#### 保管

・該当しない

#### 廃棄



・該当しない

## 他の危険有害性

### 3. 組成及び成分情報

#### 化学物質・混合物の区別

混合物

| 化学品の名称  | CAS番号     | 重量%    | 化審法インベントリ | 化審法番号   | 安衛法インベントリ | 安衛法番号   |
|---------|-----------|--------|-----------|---------|-----------|---------|
| 塩化ナトリウム | 7647-14-5 | 5 - 10 | 既存        | (1)-236 | 既存        | (1)-236 |

#### 化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当しない

#### 労働安全衛生法

##### 通知対象物質

該当しない

##### 表示対象物質

該当しない

#### 毒物及び劇物取締法

該当しない

### 4. 応急措置

#### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移すこと。

#### 皮膚に付着した場合

皮膚を石けん(鹼)と水で洗うこと。

#### 眼に入った場合

上下のまぶた(瞼)を持ち上げながら最低15分間多量の水でよく洗うこと。医師に相談すること。

#### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

#### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

情報なし

#### 医師に対する特別な注意事項

症状に応じて治療すること。

### 5. 火災時の措置

#### 適切な消火剤

現地の状況及び周囲環境に適した消火方法を用いること。

#### 使ってはならない消火剤

高圧水で漏出物を散乱させないこと。

#### 特有の危険有害性

情報なし。

#### 特有の消火方法

##### 大規模火災

水噴霧でドラムを冷却すること。  
警告：放水では十分な消火の効果が得られない場合がある。

#### 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用保護具を使用すること。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 十分換気されているか確認すること。

|                 |                                   |
|-----------------|-----------------------------------|
| 緊急対応を行う者のための保護具 | 項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。         |
| 環境に対する注意事項      | 環境影響情報の詳細情報については項目12を参照のこと。       |
| 封じ込め方法          | 安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。 |
| 浄化方法            | 回収して適切に表示された容器に移すこと。              |
| 二次災害の防止策        | 汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。    |

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

安全取扱注意事項 産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。

### 保管

安全な保管条件 製品とラベルの指示に従って保管してください。

## 8. ばく露防止及び保護措置

|               |  |
|---------------|--|
| 許容濃度          | この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく限界が設定された危険有害物質を一切含んでいない。 |
| 生物学的職業性ばく露限界値 | 供給時のこの製品は、各地域の規制機関が独自に生物学的制限値を定めている危険有害性物質を一切含んでいない。           |
| 設備対策          | シャワー<br>洗眼場<br>換気システム  |
| 環境ばく露防止       | 情報なし。  |
| 保護具           |  |
| 呼吸用保護具        | 通常の使用条件下では保護具は必要ない。ばく露限度を超えるか刺激が生じる場合には、換気および排気が必要になる。         |
| 眼、顔面の保護具      | サイドシールド付き保護眼鏡(またはゴーグル)を着用すること。                                 |
| 皮膚及び身体の保護具    | 特別な保護具は必要とされない。  |

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的及び化学的性質に関する情報

|                   |       |       |
|-------------------|-------|-------|
| 外観                | ゲル    |       |
| 物理状態              | 固体    |       |
| 色                 | 淡黄色   |       |
| 臭い                | 無臭    |       |
| 臭いのしきい値           | 情報なし  |       |
| 特性                | 値     | 備考・方法 |
| 融点／凝固点            | データなし | 情報なし  |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲      | データなし | 情報なし  |
| 可燃性               | データなし | 情報なし  |
| 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 |       |       |
| 爆発又は可燃の上限界        | データなし | 情報なし  |

|                      |       |       |
|----------------------|-------|-------|
| 爆発又は可燃の下限界           | データなし | 情報なし  |
| 引火点                  | 該当しない | 情報なし  |
| 蒸発速度                 | データなし | 情報なし  |
| 自然発火点                | データなし | 情報なし  |
| 分解温度                 | データなし | 情報なし  |
| pH                   |       | 情報なし  |
| 粘度                   |       |       |
| 動粘性率                 | データなし | 情報なし  |
| 動的粘度                 | データなし | 情報なし  |
| Water solubility     | 水に可溶  |       |
| 溶解度                  | データなし | 情報なし  |
| n-オクタノール／水分配係数(log値) | データなし | 情報なし  |
| 蒸気圧                  | データなし | 情報なし  |
| 密度及び／又は比重            |       |       |
| 相対密度                 | データなし | 情報なし  |
| 相対ガス密度               | データなし | 情報なし  |
| 粒子特性                 |       |       |
| 粒径                   | データなし | 該当しない |
| 粒径分布                 | データなし | 該当しない |

**その他の情報**

|      |      |
|------|------|
| 爆発性  | 情報なし |
| 酸化特性 | 情報なし |

**10: 安定性及び反応性**

|             |                  |
|-------------|------------------|
| 反応性         | 情報なし。            |
| 化学的安定性      | 通常の条件下で安定。       |
| 危険有害反応可能性   | 通常のプロセスではない。     |
| 避けるべき条件     | 情報なし。            |
| 混触危険物質      | 提供された情報に基づき知見なし。 |
| 危険有害な分解生成物  | 提供された情報に基づき知見なし。 |
| 爆発データ       |                  |
| 静電放電に対する感度  | なし。              |
| 機械的衝撃に対する感度 | なし。              |

**11. 有害性情報**

**急性毒性**  
分類できない。利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

**毒性の数値尺度 - 製品情報**

以下の値はGHS文書の第3.1章に基づいて算出されている  
ATEmix(経口) 11,167.70 mg/kg

| 化学品の名称  | 経口LD50           | 経皮LD50                   | 吸入 LC50               |
|---------|------------------|--------------------------|-----------------------|
| 塩化ナトリウム | = 3 g/kg ( Rat ) | > 10000 mg/kg ( Rabbit ) | > 42 mg/L ( Rat ) 1 h |

Abbreviations and acronyms

Rat: Rat

Rabbit: Rabbit

|    |      |
|----|------|
| 症状 | 情報なし |
|----|------|

**経口** この化学物質または混合物の特定試験データはない。

**吸入** この化学物質または混合物の特定試験データはない。

**皮膚接触** この化学物質または混合物の特定試験データはない。

|                  |                                 |
|------------------|---------------------------------|
| 眼接触              | この化学物質または混合物の特定試験データはない。        |
| 皮膚腐食性／刺激性        | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 呼吸器感受性又は皮膚感受性    | 分類できない。                         |
| 生殖細胞変異原性         | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 発がん性             | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 生殖毒性             | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)  | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)  | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 誤えん有害性           | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |

## 12. 環境影響情報

生態毒性 分類できない。

| 化学品の名称  | 藻類／水生植物 | 魚類  | 甲殻類  |
|---------|---------|---|--|
| 塩化ナトリウム | -       | LC50: 4747 - 7824mg/L (96h, <i>Oncorhynchus mykiss</i> )<br>LC50: 5560 - 6080mg/L (96h, <i>Lepomis macrochirus</i> )<br>LC50: 6020 - 7070mg/L (96h, <i>Pimephales promelas</i> )<br>LC50: 6420 - 6700mg/L (96h, <i>Pimephales promelas</i> )<br>LC50: =12946mg/L (96h, <i>Lepomis macrochirus</i> )<br>LC50: =7050mg/L (96h, <i>Pimephales promelas</i> ) | EC50: 340.7 - 469.2mg/L (48h, <i>Daphnia magna</i> )<br>EC50: =1000mg/L (48h, <i>Daphnia magna</i> ) |

未知の危険有害性物質の濃度 混合物の 0 %は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている。

残留性・分解性 情報なし。

生体蓄積性 情報なし。

土壌中の移動性 情報なし。

オゾン層への有害性 分類できない。利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

他の有害影響 情報なし。

**13. 廃棄上の注意**

**残余廃棄物** 現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。  
**汚染容器及び包装** 空容器を再利用しないこと。

**14. 輸送上の注意**

IMDG 規制対象外  
ADR 規制対象外  
IATA 規制対象外  
日本 規制対象外

**15. 適用法令**

**国内規制**  
**化学物質排出把握管理促進法(PRTR)**  
該当しない  
**労働安全衛生法**  
該当しない  
**通知対象物質**  
該当しない  
**毒物及び劇物取締法**  
該当しない  
**消防法**  
該当しない  
**化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)**  
該当しない

**海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律**  
該当しない

**国際規制**

**残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約** 該当しない

**ロッテルダム条約** 該当しない

**16. その他の情報**

**作成者** Bio-Rad Laboratories, Environmental Health and Safety  
**改訂日** 2022-02-04  
**改訂記録** この安全データシートには大きな変更があります。すべてのセクションをご確認ください。

**安全データシートで使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例**

**凡例** 項目8: ばく露防止及び保護措置

TWA 最大限界値  
\* 皮膚兆候 + 感作性物質

**本安全データシートの編集に使用した主要参考文献およびデータ源**

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)  
米国環境保護庁ChemViewデータベース  
欧州化学品局  
欧州食品安全機関(EFSA)  
EPA (環境保護庁)  
急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)  
米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法  
米国環境保護庁高生産量化学物質  
フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)  
危険有害性物質データベース

---

国際統一化学情報データベース(IUCLID)  
日本政府によるGHS分類  
オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)  
NIOSH(米国労働安全衛生研究所)  
米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)  
National Library of Medicine's PubMed database (NLM PUBMED)  
米国国家毒性プログラム(NTP)  
ニュージーランド化学物質分類・情報データベース(CCID)

経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書

経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム

経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット

世界保健機構

#### 免責事項

このSDSは、JIS Z 7252:2019およびJIS Z 7253:2019の要件に準拠している。この安全データシートに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

安全データシート のおわり



# 安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：  
JIS Z 7253:2012

改訂日 2022-03-30  
改訂番号 1.1

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 Agar  
カタログ番号 10040987, 10010935  
CAS番号 9002-18-0

### 安全データシートの供給者の詳細

|  |   |   |
|--|---|---|
| <b>本社</b><br>Bio-Rad Laboratories Inc.<br>1000 Alfred Nobel Drive<br>Hercules, CA 94547<br>USA | <b>製造者</b><br>Bio-Rad Laboratories, Life<br>Science Group<br>2000 Alfred Nobel Drive<br>Hercules, California 94547<br>USA | <b>日本法人／連絡先住所</b><br>140-0002<br>東京都品川区東品川2-2-24<br>天王洲セントラルタワー20F<br>バイオ・ラッド ラボラトリーズ<br>株式会社 |
| <b>テクニカルサービス</b>   | 03-6404-0331<br>life_ps_jp@bio-rad.com  |   |
| <b>緊急連絡電話番号</b>  | CHEMTREC (ケムトレック):81-345209637  |   |

### 化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 試験研究用試薬。  
使用上の制限 情報なし

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

世界調和システム(GHS)による危険物有害性の物質でも混合物でもない 区分に該当しない

|                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 急性毒性(経口)          | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(経皮)          | 分類できない              |
| 急性毒性(吸入) - ガス     | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(吸入) - 蒸気     | 分類できない              |
| 急性毒性(吸入) - 粉塵/ミスト | 分類できない              |
| 皮膚腐食性/刺激性         | 分類できない              |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性  | 分類できない              |
| 呼吸器感作性            | 分類できない              |
| 皮膚感作性             | 分類できない              |
| 生殖細胞変異原性          | 分類できない              |
| 発がん性              | 分類できない              |
| 生殖毒性              | 分類できない              |
| 授乳に対する又は授乳を介した影響  | 授乳に対する又は授乳を介した影響はない |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)   | 分類できない              |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)   | 分類できない              |
| 誤えん有害性            | 分類できない              |
| 水生環境有害性 短期(急性)    | 分類できない              |
| 水生環境有害性 長期(慢性)    | 区分に該当しない            |
| オゾン層への有害性         | 分類できない              |

### ラベル要素

#### 危険有害性情報

世界調和システム(GHS)による危険物有害性の物質でも混合物でもない 区分に該当しない

安全対策  
・該当しない

応急措置  
・該当しない  
保管

・該当しない  
廃棄  
・該当しない

他の危険有害性

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 化学物質

CAS番号 9002-18-0

| 化学品の名称 | CAS番号     | 重量%      | 化審法インベントリ | 化審法番号 | 安衛法インベントリ | 安衛法番号 |
|--------|-----------|----------|-----------|-------|-----------|-------|
| カンテン   | 9002-18-0 | 50 - 100 | 情報なし      |       | 情報なし      |       |

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)  
該当しない

労働安全衛生法  
通知対象物質  
該当しない

表示対象物質  
該当しない

毒物及び劇物取締法  
該当しない

### 4. 応急措置

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移すこと。

皮膚に付着した場合 皮膚を石けん(鹼)と水で洗うこと。

眼に入った場合 上下のまぶた(瞼)を持ち上げながら最低15分間多量の水でよく洗うこと。医師に相談すること。

飲み込んだ場合 口をすすぐこと。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な  
徴候症状 情報なし

医師に対する特別な注意事項 症状に応じて治療すること。

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤 現地の状況及び周囲環境に適した消火方法を用いること。

使ってはならない消火剤 高圧水で漏出物を散乱させないこと。

特有の危険有害性 情報なし。

特有の消火方法  
大規模火災 水噴霧でドラムを冷却すること。  
警告：放水では十分な消火の効果が得られない場合がある。

消火活動を行う者の特別な保護具及び  
予防措置 消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用保護具を使用すること。



## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 十分換気されているか確認すること。

緊急対応を行う者のための保護具 項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。

環境に対する注意事項 環境影響情報の詳細情報については項目12を参照のこと。

封じ込め方法 安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。

浄化方法 回収して適切に表示された容器に移すこと。

二次災害の防止策 汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

安全取扱注意事項 産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。

### 保管

安全な保管条件 製品とラベルの指示に従って保管してください。

## 8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度 この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく限界が設定された危険有害物質を一切含んでいない。

生物学的職業性ばく露限界値 供給時のこの製品は、各地域の規制機関が独自に生物学的制限値を定めている危険有害性物質を一切含んでいない。

設備対策  
シャワー  
洗眼場  
換気システム

環境ばく露防止 情報なし。

### 保護具

呼吸用保護具 通常の使用条件下では保護具は必要ない。ばく露限度を超えるか刺激が生じる場合には、換気および排気が必要になる。

眼、顔面の保護具 サイドシールド付き保護眼鏡(またはゴーグル)を着用すること。

皮膚及び身体の保護具 特別な保護具は必要とされない。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的及び化学的性質に関する情報

|         |      |
|---------|------|
| 外観      | 粉末   |
| 物理状態    | 固体   |
| 色       | 淡黄色  |
| 臭い      | 無臭   |
| 臭いのしきい値 | 情報なし |

| 特性                   | 値     | 備考・方法 |
|----------------------|-------|-------|
| 融点／凝固点               | データなし | 情報なし  |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲         | データなし | 情報なし  |
| 可燃性                  | データなし | 情報なし  |
| 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界    |       |       |
| 爆発又は可燃の上限界           | データなし | 情報なし  |
| 爆発又は可燃の下限界           | データなし | 情報なし  |
| 引火点                  | 該当しない | 情報なし  |
| 蒸発速度                 | データなし | 情報なし  |
| 自然発火点                | データなし | 情報なし  |
| 分解温度                 | データなし | 情報なし  |
| pH                   |       | 情報なし  |
| 粘度                   |       |       |
| 動粘性率                 | データなし | 情報なし  |
| 動的粘度                 | データなし | 情報なし  |
| Water solubility     | 微溶    |       |
| 溶解度                  | データなし | 情報なし  |
| n-オクタノール／水分配係数(log値) | データなし | 情報なし  |
| 蒸気圧                  | データなし | 情報なし  |
| 密度及び／又は比重            |       |       |
| 相対密度                 | データなし | 情報なし  |
| 相対ガス密度               | データなし | 情報なし  |
| 粒子特性                 |       |       |
| 粒径                   | データなし | 該当しない |
| 粒径分布                 | データなし | 該当しない |

## その他の情報

|      |      |
|------|------|
| 爆発性  | 情報なし |
| 酸化特性 | 情報なし |

## 10: 安定性及び反応性

|             |                  |
|-------------|------------------|
| 反応性         | 情報なし。            |
| 化学的安定性      | 通常の条件下で安定。       |
| 危険有害反応可能性   | 通常のプロセスではない。     |
| 避けるべき条件     | 情報なし。            |
| 混触危険物質      | 提供された情報に基づき知見なし。 |
| 危険有害な分解生成物  | 提供された情報に基づき知見なし。 |
| 爆発データ       |                  |
| 静電放電に対する感度  | なし。              |
| 機械的衝撃に対する感度 | なし。              |

## 11. 有害性情報

**急性毒性**  
分類できない。利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

## 毒性の数値尺度 - 製品情報

| 化学品の名称 | 経口LD50            | 経皮LD50 | 吸入 LC50 |
|--------|-------------------|--------|---------|
| カンテン   | = 11 g/kg ( Rat ) | -      | -       |

Abbreviations and acronyms  
Rat: Rat

**症状** 情報なし

**経口** この化学物質または混合物の特定試験データはない。

|                  |                                 |
|------------------|---------------------------------|
| 吸入               | この化学物質または混合物の特定試験データはない。        |
| 皮膚接触             | この化学物質または混合物の特定試験データはない。        |
| 眼接触              | この化学物質または混合物の特定試験データはない。        |
| 皮膚腐食性／刺激性        | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性    | 分類できない。                         |
| 生殖細胞変異原性         | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 発がん性             | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 生殖毒性             | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)  | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)  | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 誤えん有害性           | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |

## 12. 環境影響情報

|           |                                 |
|-----------|---------------------------------|
| 生態毒性      | 分類できない。                         |
| 残留性・分解性   | 情報なし。                           |
| 生体蓄積性     | 情報なし。                           |
| 土壤中の移動性   | 情報なし。                           |
| オゾン層への有害性 | 分類できない。利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 |
| 他の有害影響    | 情報なし。                           |

## 13. 廃棄上の注意

|          |                                     |
|----------|-------------------------------------|
| 残余廃棄物    | 現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。 |
| 汚染容器及び包装 | 空容器を再利用しないこと。                       |

## 14. 輸送上の注意

|      |       |
|------|-------|
| IMDG | 規制対象外 |
| ADR  | 規制対象外 |
| IATA | 規制対象外 |
| 日本   | 規制対象外 |

## 15. 適用法令

### 国内規制

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当しない

労働安全衛生法

該当しない

通知対象物質

該当しない

毒物及び劇物取締法

該当しない

消防法:

該当しない

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)

該当しない

海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律

該当しない

### 国際規制

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 該当しない

ロッテルダム条約 該当しない

## 16. その他の情報

作成者

Bio-Rad Laboratories, Environmental Health and Safety

改訂日

2022-03-30

改訂記録

更新された安全データシート 項目。1。

安全データシート で使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

TWA

TWA(時間加重平均)

天井値

最大限界値

\*

皮膚兆候

+

感作性物質

本安全データシートの編集に使用した主要参考文献およびデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)

米国環境保護庁ChemViewデータベース

欧州化学品局

欧州食品安全機関(EFSA)

EPA (環境保護庁)

急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)

米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法

米国環境保護庁高生産量化学物質

フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)

危険有害性物質データベース

国際統一化学情報データベース(IUCLID)

日本政府によるGHS分類

オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)

NIOSH(米国労働安全衛生研究所)

米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)

National Library of Medicine's PubMed database (NLM PUBMED)

米国国家毒性プログラム(NTP)

ニュージーランド 化学物質分類・情報データベース(CCID)

経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書

経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム

経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット

---

世界保健機構**免責事項**

このSDSは、JIS Z 7252:2019およびJIS Z 7253:2019の要件に準拠している。この安全データシートに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

**安全データシート のおわり**



# 安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：  
JIS Z 7253:2012

改訂日 2022-03-25  
改訂番号 1.1

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 2.5 M NaCl in wash buffer

カタログ番号 10030936, 12008160

### 安全データシートの供給者の詳細

本社  
Bio-Rad Laboratories Inc.  
1000 Alfred Nobel Drive  
Hercules, CA 94547  
USA

製造者  
Bio-Rad Laboratories, Life  
Science Group  
2000 Alfred Nobel Drive  
Hercules, California 94547  
USA

日本法人／連絡先住所  
140-0002  
東京都品川区東品川2-2-24  
天王洲セントラルタワー20F  
パイオ・ラッド ラボラトリーズ  
株式会社

テクニカルサービス

03-6404-0331

緊急連絡電話番号

life\_ps.jp@bio-rad.com

CHEMTREC (ケムトレック):81-345209637

### 化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

試験研究用試薬。

使用上の制限

情報なし

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

世界調和システム(GHS)による危険物有害性の物質でも混合物でもない 区分に該当しない

|                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 急性毒性(経口)          | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(経皮)          | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(吸入) - ガス     | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(吸入) - 蒸気     | 分類できない              |
| 急性毒性(吸入) - 粉塵/ミスト | 区分に該当しない            |
| 皮膚腐食性/刺激性         | 区分に該当しない            |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性  | 区分に該当しない            |
| 呼吸器感作性            | 分類できない              |
| 皮膚感作性             | 区分に該当しない            |
| 生殖細胞変異原性          | 分類できない              |
| 発がん性              | 分類できない              |
| 生殖毒性              | 分類できない              |
| 授乳に対する又は授乳を介した影響  | 授乳に対する又は授乳を介した影響はない |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)   | 分類できない              |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)   | 分類できない              |
| 誤えん有害性            | 分類できない              |
| 水生環境有害性 短期(急性)    | 区分に該当しない            |
| 水生環境有害性 長期(慢性)    | 区分に該当しない            |
| オゾン層への有害性         | 分類できない              |

### ラベル要素

#### 危険有害性情報

世界調和システム(GHS)による危険物有害性の物質でも混合物でもない 区分に該当しない

#### 安全対策

・該当しない

#### 応急措置

・該当しない

#### 保管

・該当しない

#### 廃棄

・該当しない

## 他の危険有害性

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別                      混合物

| 化学品の名称  | CAS番号     | 重量%     | 化審法インベントリ | 化審法番号   | 安衛法インベントリ | 安衛法番号   |
|---------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|
| 塩化ナトリウム | 7647-14-5 | 10 - 20 | 既存        | (1)-236 | 既存        | (1)-236 |

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)  
該当しない

労働安全衛生法  
通知対象物質  
該当しない

表示対象物質  
該当しない

毒物及び劇物取締法  
該当しない

### 4. 応急措置

吸入した場合                      空気の新鮮な場所に移すこと。

皮膚に付着した場合                      皮膚を石けん(鹼)と水で洗うこと。

眼に入った場合                      上下のまぶた(瞼)を持ち上げながら最低15分間多量の水でよく洗うこと。医師に相談すること。

飲み込んだ場合                      口をすすぐこと。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な  
徴候症状                      情報なし

医師に対する特別な注意事項                      症状に応じて治療すること。

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤                      現地の状況及び周囲環境に適した消火方法を用いること。

使ってはならない消火剤                      高圧水で漏出物を散乱させないこと。

特有の危険有害性                      情報なし。

特有の消火方法  
大規模火災                      水噴霧でドラムを冷却すること。  
警告：放水では十分な消火の効果が得られない場合がある。

消火活動を行う者の特別な保護具及び  
予防措置                      消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用保護具を使用すること。

### 6. 漏出時の措置

**人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置** 十分換気されているか確認すること。

|                        |                                   |
|------------------------|-----------------------------------|
| <b>緊急対応を行う者のための保護具</b> | 項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。         |
| <b>環境に対する注意事項</b>      | 環境影響情報の詳細情報については項目12を参照のこと。       |
| <b>封じ込め方法</b>          | 安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。 |
| <b>浄化方法</b>            | 回収して適切に表示された容器に移すこと。              |
| <b>二次災害の防止策</b>        | 汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。    |

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

**安全取扱注意事項** 産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。

### 保管

**安全な保管条件** 製品とラベルの指示に従って保管してください。

## 8. ばく露防止及び保護措置

|                      |  |
|----------------------|--|
| <b>許容濃度</b>          | この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく限界が設定された危険有害物質を一切含んでいない。 |
| <b>生物学的職業性ばく露限界値</b> | 供給時のこの製品は、各地域の規制機関が独自に生物学的制限値を定めている危険有害性物質を一切含んでいない。           |
| <b>設備対策</b>          | シャワー<br>洗眼場<br>換気システム  |
| <b>環境ばく露防止</b>       | 情報なし。  |
| <b>保護具</b>           |  |
| <b>呼吸用保護具</b>        | 通常の使用条件下では保護具は必要ない。ばく露限度を超えるか刺激が生じる場合には、換気および排気が必要になる。         |
| <b>眼、顔面の保護具</b>      | サイドシールド付き保護眼鏡(またはゴーグル)を着用すること。                                 |
| <b>皮膚及び身体の保護具</b>    | 特別な保護具は必要とされない。  |

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的及び化学的性質に関する情報

|                          |          |              |
|--------------------------|----------|--------------|
| <b>外観</b>                | 水溶液      |              |
| <b>物理状態</b>              | 液体       |              |
| <b>色</b>                 | 無色       |              |
| <b>臭い</b>                | 無臭       |              |
| <b>臭いのしきい値</b>           | 情報なし     |              |
| <b>特性</b>                | <b>値</b> | <b>備考・方法</b> |
| <b>融点／凝固点</b>            | データなし    | 情報なし         |
| <b>沸点、初留点及び沸騰範囲</b>      | データなし    | 情報なし         |
| <b>可燃性</b>               | データなし    | 情報なし         |
| <b>爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界</b> |          |              |
| <b>爆発又は可燃の上限界</b>        | データなし    | 情報なし         |



|                      |       |       |
|----------------------|-------|-------|
| 爆発又は可燃の下限界           | データなし | 情報なし  |
| 引火点                  | 該当しない | 情報なし  |
| 蒸発速度                 | データなし | 情報なし  |
| 自然発火点                | データなし | 情報なし  |
| 分解温度                 | データなし | 情報なし  |
| pH                   | 5.5   |       |
| 粘度                   |       |       |
| 動粘性率                 | データなし | 情報なし  |
| 動的粘度                 | データなし | 情報なし  |
| Water solubility     | 水と混和  |       |
| 溶解度                  | データなし | 情報なし  |
| n-オクタノール／水分配係数(log値) | データなし | 情報なし  |
| 蒸気圧                  | データなし | 情報なし  |
| 密度及び／又は比重            |       |       |
| 相対密度                 | データなし | 情報なし  |
| 相対ガス密度               | データなし | 情報なし  |
| 粒子特性                 |       |       |
| 粒径                   | データなし | 該当しない |
| 粒径分布                 | データなし | 該当しない |

**その他の情報**

|      |      |
|------|------|
| 爆発性  | 情報なし |
| 酸化特性 | 情報なし |

**10: 安定性及び反応性**

|             |                  |
|-------------|------------------|
| 反応性         | 情報なし。            |
| 化学的安定性      | 通常の条件下で安定。       |
| 危険有害反応可能性   | 通常のプロセスではない。     |
| 避けるべき条件     | 情報なし。            |
| 混触危険物質      | 提供された情報に基づき知見なし。 |
| 危険有害な分解生成物  | 提供された情報に基づき知見なし。 |
| 爆発データ       |                  |
| 静電放電に対する感度  | なし。              |
| 機械的衝撃に対する感度 | なし。              |

**11. 有害性情報**

**急性毒性**  
分類できない。利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

**毒性の数値尺度 - 製品情報**

以下の値はGHS文書の第3.1章に基づいて算出されている  
ATEmix(経口) 23,583.2370 mg/kg

| 化学品の名称  | 経口LD50           | 経皮LD50                   | 吸入 LC50               |
|---------|------------------|--------------------------|-----------------------|
| 塩化ナトリウム | = 3 g/kg ( Rat ) | > 10000 mg/kg ( Rabbit ) | > 42 mg/L ( Rat ) 1 h |

Abbreviations and acronyms

Rat: Rat

Rabbit: Rabbit

|    |      |
|----|------|
| 症状 | 情報なし |
|----|------|

**経口** この化学物質または混合物の特定試験データはない。

**吸入** この化学物質または混合物の特定試験データはない。

**皮膚接触** この化学物質または混合物の特定試験データはない。

|                  |                                   |
|------------------|-----------------------------------|
| 眼接触              | この化学物質または混合物の特定試験データはない。          |
| 皮膚腐食性／刺激性        | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。区分に該当しない。 |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。区分に該当しない。 |
| 呼吸器感受性又は皮膚感受性    | 分類できない。                           |
| 生殖細胞変異原性         | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。   |
| 発がん性             | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。   |
| 生殖毒性             | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。   |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)  | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。   |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)  | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。   |
| 誤えん有害性           | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。   |

## 12. 環境影響情報

生態毒性 区分に該当しない。

| 化学品の名称  | 藻類／水生植物 | 魚類  | 甲殻類  |
|---------|---------|---|--|
| 塩化ナトリウム | -       | LC50: 4747 - 7824mg/L (96h, <i>Oncorhynchus mykiss</i> )<br>LC50: 5560 - 6080mg/L (96h, <i>Lepomis macrochirus</i> )<br>LC50: 6020 - 7070mg/L (96h, <i>Pimephales promelas</i> )<br>LC50: 6420 - 6700mg/L (96h, <i>Pimephales promelas</i> )<br>LC50: =12946mg/L (96h, <i>Lepomis macrochirus</i> )<br>LC50: =7050mg/L (96h, <i>Pimephales promelas</i> ) | EC50: 340.7 - 469.2mg/L (48h, <i>Daphnia magna</i> )<br>EC50: =1000mg/L (48h, <i>Daphnia magna</i> ) |

未知の危険有害性物質の濃度 混合物の 0 %は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている。

残留性・分解性 情報なし。

生体蓄積性 情報なし。

土壌中の移動性 情報なし。

オゾン層への有害性 分類できない。利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

他の有害影響 情報なし。

## 13. 廃棄上の注意

**残余廃棄物** 現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。

**汚染容器及び包装** 空容器を再利用しないこと。

## 14. 輸送上の注意

IMDG 規制対象外

ADR 規制対象外

IATA 規制対象外

日本 規制対象外

## 15. 適用法令

**国内規制**

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)  
該当しない

労働安全衛生法  
該当しない

通知対象物質  
該当しない

**毒物及び劇物取締法**  
該当しない

**消防法**  
該当しない

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)  
該当しない

海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律  
該当しない

## 国際規制

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 該当しない

ロッテルダム条約 該当しない

## 16. その他の情報

**作成者** Bio-Rad Laboratories, Environmental Health and Safety

**改訂日** 2022-03-25

**改訂記録** 更新された安全データシート 項目。1。

## 安全データシート で使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

|     |             |     |       |
|-----|-------------|-----|-------|
| TWA | TWA(時間加重平均) | 天井値 | 最大限界値 |
| *   | 皮膚兆候        | +   | 感作性物質 |

## 本安全データシート の編集に使用した主要参考文献およびデータ 源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)

米国環境保護庁ChemViewデータ ベース

欧州化学品局

欧州食品安全機関(EFSA)

EPA (環境保護庁)

急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)

米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法

米国環境保護庁高生産量化学物質

フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)

危険有害性物質データベース

国際統一化学情報データベース(IUCLID)

---

日本政府によるGHS分類  
オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)  
NIOSH(米国労働安全衛生研究所)  
米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)  
National Library of Medicine's PubMed database (NLM PUBMED)  
米国国家毒性プログラム(NTP)  
ニュージーランド 化学物質分類・情報データベース(CCID)

経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書

経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム

経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット

世界保健機構

#### **免責事項**

このSDSは、JIS Z 7252:2019およびJIS Z 7253:2019の要件に準拠している。この安全データシートに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

**安全データシート のおわり**



# 安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：  
JIS Z 7253:2012

改訂日 2022-03-25  
改訂番号 1

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 C. Elegans Wash Buffer 10X

カタログ番号 10030937, 12008181

### 安全データシートの供給者の詳細

本社  
Bio-Rad Laboratories Inc.  
1000 Alfred Nobel Drive  
Hercules, CA 94547  
USA

製造者  
Bio-Rad Laboratories, Life  
Science Group  
2000 Alfred Nobel Drive  
Hercules, California 94547  
USA

日本法人／連絡先住所  
140-0002  
東京都品川区東品川2-2-24  
天王洲セントラルタワー20F  
パイオ・ラッド ラボラトリーズ  
株式会社

テクニカルサービス

03-6404-0331

緊急連絡電話番号

life\_ps.jp@bio-rad.com

CHEMTREC (ケムトレック):81-345209637

### 化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

試験研究用試薬。

使用上の制限

情報なし

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

世界調和システム(GHS)による危険物有害性の物質でも混合物でもない 区分に該当しない

|                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 急性毒性(経口)          | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(経皮)          | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(吸入) - ガス     | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(吸入) - 蒸気     | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(吸入) - 粉塵/ミスト | 区分に該当しない            |
| 皮膚腐食性/刺激性         | 区分に該当しない            |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性  | 区分に該当しない            |
| 呼吸器感作性            | 分類できない              |
| 皮膚感作性             | 分類できない              |
| 生殖細胞変異原性          | 分類できない              |
| 発がん性              | 分類できない              |
| 生殖毒性              | 区分に該当しない            |
| 授乳に対する又は授乳を介した影響  | 授乳に対する又は授乳を介した影響はない |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)   | 区分に該当しない            |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)   | 区分に該当しない            |
| 誤えん有害性            | 区分に該当しない            |
| 水生環境有害性 短期(急性)    | 区分に該当しない            |
| 水生環境有害性 長期(慢性)    | 区分に該当しない            |
| オゾン層への有害性         | 分類できない              |

### ラベル要素

#### 危険有害性情報

世界調和システム(GHS)による危険物有害性の物質でも混合物でもない 区分に該当しない

#### 安全対策

・該当しない

#### 応急措置

・該当しない

#### 保管

・該当しない

#### 廃棄

・該当しない

## 他の危険有害性

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別                      混合物

| 化学品の名称  | CAS番号      | 重量%         | 化審法インベントリ | 化審法番号   | 安衛法インベントリ | 安衛法番号   |
|---------|------------|-------------|-----------|---------|-----------|---------|
| 塩化カルシウム | 10043-52-4 | 0.1 - 0.299 | 既存        | (1)-176 | 既存        | (1)-176 |

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)  
該当しない

労働安全衛生法  
通知対象物質  
該当しない

表示対象物質  
該当しない

毒物及び劇物取締法  
該当しない

### 4. 応急措置

吸入した場合                      空気の新鮮な場所に移すこと。

皮膚に付着した場合                      皮膚を石けん(鹼)と水で洗うこと。

眼に入った場合                      上下のまぶた(瞼)を持ち上げながら最低15分間多量の水でよく洗うこと。医師に相談すること。

飲み込んだ場合                      口をすすぐこと。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状                      情報なし

医師に対する特別な注意事項                      症状に応じて治療すること。

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤                      現地の状況及び周囲環境に適した消火方法を用いること。

使ってはならない消火剤                      高圧水で漏出物を散乱させないこと。

特有の危険有害性                      情報なし。

特有の消火方法  
大規模火災                      水噴霧でドラムを冷却すること。  
警告：放水では十分な消火の効果が得られない場合がある。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置                      消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用保護具を使用すること。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 十分換気されているか確認すること。

|                 |                                   |
|-----------------|-----------------------------------|
| 緊急対応を行う者のための保護具 | 項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。         |
| 環境に対する注意事項      | 環境影響情報の詳細情報については項目12を参照のこと。       |
| 封じ込め方法          | 安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。 |
| 浄化方法            | 回収して適切に表示された容器に移すこと。              |
| 二次災害の防止策        | 汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。    |

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

安全取扱注意事項 産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。

### 保管

安全な保管条件 製品とラベルの指示に従って保管してください。

## 8. ばく露防止及び保護措置

|               |  |
|---------------|--|
| 許容濃度          | この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく限界が設定された危険有害物質を一切含んでいない。 |
| 生物学的職業性ばく露限界値 | 供給時のこの製品は、各地域の規制機関が独自に生物学的制限値を定めている危険有害性物質を一切含んでいない。           |
| 設備対策          | シャワー<br>洗眼場<br>換気システム  |
| 環境ばく露防止       | 情報なし。  |
| 保護具           |  |
| 呼吸用保護具        | 通常の使用条件下では保護具は必要ない。ばく露限度を超えるか刺激が生じる場合には、換気および排気が必要になる。         |
| 眼、顔面の保護具      | サイドシールド付き保護眼鏡(またはゴーグル)を着用すること。                                 |
| 皮膚及び身体の保護具    | 特別な保護具は必要とされない。  |

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的及び化学的性質に関する情報

|                   |       |       |
|-------------------|-------|-------|
| 外観                | 水溶液   |       |
| 物理状態              | 液体    |       |
| 色                 | 無色    |       |
| 臭い                | 無臭    |       |
| 臭いのしきい値           | 情報なし  |       |
| 特性                | 値     | 備考・方法 |
| 融点／凝固点            | データなし | 情報なし  |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲      | データなし | 情報なし  |
| 可燃性               | データなし | 情報なし  |
| 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 |       |       |
| 爆発又は可燃の上限界        | データなし | 情報なし  |

|                       |       |       |
|-----------------------|-------|-------|
| 爆発又は可燃の下限界            | データなし | 情報なし  |
| 引火点                   | 該当しない | 情報なし  |
| 蒸発速度                  | データなし | 情報なし  |
| 自然発火点                 | データなし | 情報なし  |
| 分解温度                  | データなし | 情報なし  |
| pH                    | 6     |       |
| 粘度                    |       |       |
| 動粘性率                  | データなし | 情報なし  |
| 動的粘度                  | データなし | 情報なし  |
| Water solubility      | 水と混和  |       |
| 溶解度                   | データなし | 情報なし  |
| n-オクタノール／水分分配係数(log値) | データなし | 情報なし  |
| 蒸気圧                   | データなし | 情報なし  |
| 密度及び／又は比重             |       |       |
| 相対密度                  | データなし | 情報なし  |
| 相対ガス密度                | データなし | 情報なし  |
| 粒子特性                  |       |       |
| 粒径                    | データなし | 該当しない |
| 粒径分布                  | データなし | 該当しない |

## その他の情報

|      |      |
|------|------|
| 爆発性  | 情報なし |
| 酸化特性 | 情報なし |

## 10: 安定性及び反応性

|             |                  |
|-------------|------------------|
| 反応性         | 情報なし。            |
| 化学的安定性      | 通常の条件下で安定。       |
| 危険有害反応可能性   | 通常のプロセスではない。     |
| 避けるべき条件     | 情報なし。            |
| 混触危険物質      | 提供された情報に基づき知見なし。 |
| 危険有害な分解生成物  | 提供された情報に基づき知見なし。 |
| 爆発データ       |                  |
| 静電放電に対する感度  | なし。              |
| 機械的衝撃に対する感度 | なし。              |

## 11. 有害性情報

**急性毒性**  
区分に該当しない。

## 毒性の数値尺度 - 製品情報

| 化学品の名称  | 経口LD50               | 経皮LD50                  | 吸入 LC50 |
|---------|----------------------|-------------------------|---------|
| 塩化カルシウム | = 1000 mg/kg ( Rat ) | > 5000 mg/kg ( Rabbit ) | -       |

Abbreviations and acronyms

Rat: Rat

Rabbit: Rabbit

**症状** 情報なし

**経口** この化学物質または混合物の特定試験データはない。

**吸入** この化学物質または混合物の特定試験データはない。

**皮膚接触** この化学物質または混合物の特定試験データはない。

**眼接触** この化学物質または混合物の特定試験データはない。



|                  |                                   |
|------------------|-----------------------------------|
| 皮膚腐食性／刺激性        | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。区分に該当しない。 |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。区分に該当しない。 |
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性    | 分類できない。                           |
| 生殖細胞変異原性         | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。   |
| 発がん性             | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。   |
| 生殖毒性             | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。区分に該当しない。 |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)  | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。区分に該当しない。 |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)  | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。区分に該当しない。 |
| 誤えん有害性           | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。区分に該当しない。 |

## 12. 環境影響情報

生態毒性 区分に該当しない。

| 化学品の名称  | 藻類／水生植物 | 魚類  | 甲殻類  |
|---------|---------|---|--|
| 塩化カルシウム | -       | LC50: =10650mg/L (96h, <i>Lepomis macrochirus</i> ) | LC50: 2280000 - 3948000µg/L (48h, <i>Daphnia magna</i> ) |

未知の危険有害性物質の濃度 混合物の 0 %は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている。

残留性・分解性 情報なし。

生体蓄積性 情報なし。

土壌中の移動性 情報なし。

オゾン層への有害性 分類できない。利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

他の有害影響 情報なし。

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。

汚染容器及び包装 空容器を再利用しないこと。

## 14. 輸送上の注意

IMDG

規制対象外

|      |       |
|------|-------|
| ADR  | 規制対象外 |
| IATA | 規制対象外 |
| 日本   | 規制対象外 |

## 15. 適用法令

### 国内規制

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当しない

労働安全衛生法

該当しない

通知対象物質

該当しない

毒物及び劇物取締法

該当しない

消防法:

該当しない

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)

該当しない

海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律

該当しない

### 国際規制

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 該当しない

ロッテルダム条約 該当しない

## 16. その他の情報

作成者  
改訂日  
改訂記録

Bio-Rad Laboratories, Environmental Health and Safety  
2022-03-25

この安全データシートには大きな変更があります。すべてのセクションをご確認ください。

安全データシートで使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

TWA

TWA(時間加重平均)

天井値

最大限界値

\*

皮膚兆候

+

感作性物質

本安全データシートの編集に使用した主要参考文献およびデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)

米国環境保護庁ChemViewデータベース

欧州化学品局

欧州食品安全機関(EFSA)

EPA (環境保護庁)

急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)

米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法

米国環境保護庁高生産量化学物質

フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)

危険有害性物質データベース

国際統一化学情報データベース(IUCLID)

日本政府によるGHS分類

オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)

NIOSH(米国労働安全衛生研究所)

米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)

National Library of Medicine's PubMed database (NLM PUBMED)

米国国家毒性プログラム(NTP)

ニュージーランド 化学物質分類・情報データベース(CCID)

経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書

経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム

経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット

---

世界保健機構**免責事項**

このSDSは、JIS Z 7252:2019およびJIS Z 7253:2019の要件に準拠している。この安全データシートに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

**安全データシート のおわり**



# 安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：  
JIS Z 7253:2012

改訂日 2022-01-24  
改訂番号 1

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 E. Coli OP50-pBAD

カタログ番号 10030881

### 安全データシートの供給者の詳細

本社  
Bio-Rad Laboratories Inc.  
1000 Alfred Nobel Drive  
Hercules, CA 94547  
USA

製造者  
Bio-Rad Laboratories, Life  
Science Group  
2000 Alfred Nobel Drive  
Hercules, California 94547  
USA

日本法人／連絡先住所  
140-0002  
東京都品川区東品川2-2-24  
天王洲セントラルタワー20F  
パイオ・ラッド ラボラトリーズ  
株式会社

テクニカルサービス 03-6404-0331

life\_ps.jp@bio-rad.com

緊急連絡電話番号 CHEMTREC (ケムトレック):81-345209637

### 化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 試験研究用試薬。  
使用上の制限 情報なし

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

世界調和システム(GHS)による危険物有害性の物質でも混合物でもない 区分に該当しない

|                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 急性毒性(経口)          | 分類できない              |
| 急性毒性(経皮)          | 分類できない              |
| 急性毒性(吸入) - ガス     | 区分に該当しない            |
| 急性毒性(吸入) - 蒸気     | 分類できない              |
| 急性毒性(吸入) - 粉塵/ミスト | 分類できない              |
| 皮膚腐食性/刺激性         | 分類できない              |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性  | 分類できない              |
| 呼吸器感作性            | 分類できない              |
| 皮膚感作性             | 分類できない              |
| 生殖細胞変異原性          | 分類できない              |
| 発がん性              | 分類できない              |
| 生殖毒性              | 分類できない              |
| 授乳に対する又は授乳を介した影響  | 授乳に対する又は授乳を介した影響はない |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)   | 分類できない              |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)   | 分類できない              |
| 誤えん有害性            | 分類できない              |
| 水生環境有害性 短期(急性)    | 分類できない              |
| 水生環境有害性 長期(慢性)    | 区分に該当しない            |
| オゾン層への有害性         | 分類できない              |

### ラベル要素

#### 危険有害性情報

世界調和システム(GHS)による危険物有害性の物質でも混合物でもない 区分に該当しない

#### 安全対策

・該当しない

#### 応急措置

・該当しない

#### 保管

・該当しない

**廃棄**

該当しない

**他の危険有害性**

バイオセーフティレベル1 - 本製品には、健康な成人に対し、一貫して疾病を起こすことが知られていない、また検査施設の人員や環境に対する潜在的な危険性が最小限である物質が含まれています。

**3. 組成及び成分情報****化学物質・混合物の区別**

混合物

**成分****説明**

Escherichia coli OP50

| 化学品の名称        | CAS番号      | 重量%      | 化審法インベントリ | 化審法番号 | 安衛法インベントリ | 安衛法番号 |
|---------------|------------|----------|-----------|-------|-----------|-------|
| BSL1 Bacteria | NO-CAS-104 | 50 - 100 | 情報なし      |       | 情報なし      |       |

**化学物質排出把握管理促進法(PRTR)**

該当しない

**労働安全衛生法****通知対象物質**

該当しない

**表示対象物質**

該当しない

**毒物及び劇物取締法**

該当しない

**4. 応急措置****吸入した場合**

空気の新鮮な場所に移すこと。

**皮膚に付着した場合**

石けん(鹼)と水で洗うこと。

**眼に入った場合**

人体に由来する成分及び／又は感染性のおそれがある成分が含まれています。医師に連絡すること。直ちに少なくとも15分間まぶた(瞼)の裏側まで多量の水で洗うこと。

**飲み込んだ場合**

人体に由来する成分及び／又は感染性のおそれがある成分が含まれています。医師に連絡すること。

**急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状** 情報なし**医師に対する特別な注意事項**

人体に由来する成分及び／又は感染性のおそれがある成分が含まれています。

**5. 火災時の措置****適切な消火剤**

現地の状況及び周囲環境に適した消火方法を用いること。

**使ってはならない消火剤**

高圧水で漏出物を散乱させないこと。

**特有の危険有害性**

情報なし。

**特有の消火方法  
大規模火災**水噴霧でドラムを冷却すること。  
警告：放水では十分な消火の効果が得られない場合がある。

**消火活動を行う者の特別な保護具及び  
予防措置** 消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用保護具を使用すること。

## 6. 漏出時の措置

**人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置** 十分換気されているか確認すること。

**緊急対応を行う者のための保護具** 項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。

**環境に対する注意事項** 環境影響情報の詳細情報については項目12を参照のこと。

**封じ込め方法** いかなる下水管の中、地面上又はいかなる水域中にも侵入させないこと。

**浄化方法** 汚染された表面を十分に浄化すること。

**二次災害の防止策** 汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

**安全取扱注意事項** 産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。

**衛生対策** 感染のおそれがある物質を取扱う場合は、一般的かつ標準的な予防措置に従ってください。

### 保管

**安全な保管条件** 製品とラベルの指示に従って保管してください。

## 8. ばく露防止及び保護措置

**許容濃度** この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく限界が設定された危険有害物質を一切含んでいない。

**生物学的職業性ばく露限界値** 供給時のこの製品は、各地域の規制機関が独自に生物学的制限値を定めている危険有害性物質を一切含んでいない。

**設備対策** シャワー  
洗眼場  
換気システム

**環境ばく露防止** 情報なし。

### 保護具

**呼吸用保護具** 通常の使用条件下では保護具は必要ない。ばく露限度を超えるか刺激が生じる場合には、換気および排気が必要になる。

**手の保護具** 適切な手袋を着用する。

**眼、顔面の保護具** サイドシールド付き保護眼鏡(またはゴーグル)を着用すること。

**皮膚及び身体の保護具** 適切な保護衣を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

**物理的及び化学的性質に関する情報**

|                      |                                 |       |
|----------------------|---------------------------------|-------|
| 外観                   | 固体(白色～オフホワイト)粉末またはケーキ、凍結乾燥されたもの |       |
| 物理状態                 | 固体                              |       |
| 色                    | 淡黄色                             |       |
| 臭い                   | 無臭                              |       |
| 臭いのしきい値              | 情報なし                            |       |
| 特性                   | 値                               | 備考・方法 |
| 融点／凝固点               | データなし                           | 情報なし  |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲         | データなし                           | 情報なし  |
| 可燃性                  | データなし                           | 情報なし  |
| 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界    |                                 |       |
| 爆発又は可燃の上限界           | データなし                           | 情報なし  |
| 爆発又は可燃の下限界           | データなし                           | 情報なし  |
| 引火点                  | 該当しない                           | 情報なし  |
| 蒸発速度                 | データなし                           | 情報なし  |
| 自然発火点                | データなし                           | 情報なし  |
| 分解温度                 | データなし                           | 情報なし  |
| pH                   |                                 | 情報なし  |
| 粘度                   |                                 |       |
| 動粘性率                 | データなし                           | 情報なし  |
| 動的粘度                 | データなし                           | 情報なし  |
| Water solubility     | 水に可溶                            |       |
| 溶解度                  | データなし                           | 情報なし  |
| n-オクタノール／水分配係数(log値) | データなし                           | 情報なし  |
| 蒸気圧                  | データなし                           | 情報なし  |
| 密度及び／又は比重            |                                 |       |
| 相対密度                 | データなし                           | 情報なし  |
| 相対ガス密度               | データなし                           | 情報なし  |
| 粒子特性                 |                                 |       |
| 粒径                   | データなし                           | 該当しない |
| 粒径分布                 | データなし                           | 該当しない |
| その他の情報               |                                 |       |
| 爆発性                  | 情報なし                            |       |
| 酸化特性                 | 情報なし                            |       |

## 10: 安定性及び反応性

|             |                  |
|-------------|------------------|
| 反応性         | 情報なし。            |
| 化学的安定性      | 通常の条件下で安定。       |
| 危険有害反応可能性   | 通常のプロセスではない。     |
| 避けるべき条件     | 情報なし。            |
| 混触危険物質      | 提供された情報に基づき知見なし。 |
| 危険有害な分解生成物  | 提供された情報に基づき知見なし。 |
| 爆発データ       |                  |
| 静電放電に対する感度  | なし。              |
| 機械的衝撃に対する感度 | なし。              |

## 11. 有害性情報

|                |         |
|----------------|---------|
| 急性毒性           | 分類できない。 |
| 毒性の数値尺度 - 製品情報 | 情報なし    |
| 症状             | 情報なし    |

経口 この化学物質または混合物の特定試験データはない。

|                  |                                 |
|------------------|---------------------------------|
| 吸入               | この化学物質または混合物の特定試験データはない。        |
| 皮膚接触             | この化学物質または混合物の特定試験データはない。        |
| 眼接触              | この化学物質または混合物の特定試験データはない。        |
| 皮膚腐食性／刺激性        | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性    | 分類できない。                         |
| 生殖細胞変異原性         | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 発がん性             | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 生殖毒性             | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)  | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)  | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |
| 誤えん有害性           | 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。 |

## 12. 環境影響情報

|               |                                       |
|---------------|---------------------------------------|
| 生態毒性          | 分類できない。                               |
| 未知の危険有害性物質の濃度 | 混合物の 0 %は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている。 |
| 残留性・分解性       | 情報なし。                                 |
| 生体蓄積性         | 情報なし。                                 |
| 土壤中の移動性       | 情報なし。                                 |
| オゾン層への有害性     | 分類できない。利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。       |
| 他の有害影響        | 情報なし。                                 |

## 13. 廃棄上の注意

|          |                                     |
|----------|-------------------------------------|
| 残余廃棄物    | 現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。 |
| 汚染容器及び包装 | 空容器を再利用しないこと。                       |



## 14. 輸送上の注意

|      |       |
|------|-------|
| IMDG | 規制対象外 |
| ADR  | 規制対象外 |
| IATA | 規制対象外 |
| 日本   | 規制対象外 |

## 15. 適用法令

## 国内規制

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当しない

労働安全衛生法

該当しない

通知対象物質

該当しない

毒物及び劇物取締法

該当しない

消防法:

該当しない

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)

該当しない

船舶安全法

詳細については項目14を参照

航空法

詳細については項目14を参照

海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律

該当しない

港則法

詳細については項目14を参照

## 国際規制

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 該当しない

ロッテルダム条約 該当しない

## 16. その他の情報

作成者

Bio-Rad Laboratories, Environmental Health and Safety

改訂日

2022-01-24

改訂記録

この安全データシートには大きな変更があります。すべてのセクションをご確認ください。

安全データシートで使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

|     |             |     |       |
|-----|-------------|-----|-------|
| TWA | TWA(時間加重平均) | 天井値 | 最大限界値 |
| *   | 皮膚兆候        | +   | 感作性物質 |

本安全データシートの編集に使用した主要参考文献およびデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)

米国環境保護庁ChemViewデータベース

欧州化学品局

欧州食品安全機関(EFSA)

EPA (環境保護庁)

急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)

米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法

米国環境保護庁高生産量化学物質

フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)

危険有害性物質データベース

国際統一化学情報データベース(IUCLID)

日本政府によるGHS分類

オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)

---

NIOSH(米国労働安全衛生研究所)  
米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)  
National Library of Medicine's PubMed database (NLM PUBMED)  
米国国家毒性プログラム(NTP)  
ニュージーランド 化学物質分類・情報データベース(CCID)

経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書

経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム  
経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット  
世界保健機構

#### 免責事項

このSDSは、JIS Z 7252:2019およびJIS Z 7253:2019の要件に準拠している。この安全データシートに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

**安全データシート のおわり**